

ごあいさつ

日頃より大光銀行グループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

昨年6月25日をもって頭取に就任いたしました。1942（昭和17）年の創業以来受け継がれてきた「地域密着経営」をはじめとする良き伝統を大切にしながら、変化の著しい経営環境に迅速かつ適切に対応し、長期ビジョンに掲げる「もっと、選ばれる銀行」を築き上げてまいります。

皆さま方におかれましては、これまでと変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

さて、地域金融機関を取り巻く経営環境は、人口減少や少子高齢化が進むなか、低金利環境の長期化や業種を超えた競合の激化により一段と厳しさを増していることに加え、フィンテック（金融とITを融合したサービス）に代表される新たな金融サービスの台頭など、目まぐるしい変化を続けております。こうしたなか、当行の主たる営業基盤である新潟県では、地方銀行2行が経営統合し、県内金融機関の競合環境は今後、大きく変化することが予想されております。

こうした諸課題に適切に対処し、当行が地域金融機関として持続的に存在価値を高めていくためには、地域経済の中心的な担い手である中小企業や個人のお客さまのお役に立つことをご満足いただき、さらに期待され頼られるという好循環を定着させていくことが必要と考えております。

このような考え方のもとで当行は、2019年度で2年目となる第11次中期経営計画「Change II ～もっと、変わる。～」を着実に実践してまいります。本計画の最重要戦略である「お客さまニーズを起点とした、『お客さま本位』のソリューション営業の実践」により、中小企業や個人のお客さまに親身になって寄り添い、コンサルティング機能をこれまで以上に発揮していくとともに、お客さまや地域に密着した活動に継続して取り組み、地域に役立つ銀行として存在価値を高めることで、当行の将来的な顧客基盤を拡充してまいります。

皆さまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2020年1月

取締役頭取

石田幸雄

たいこうの「地域密着宣言」

私たちは、お客さまの身近なアドバイザーとして、

- ・「お客さま目線」で、全力で考えます。 ・お客さまからのご相談に素早くお応えします。
- ・お客さまに新鮮な気付きをお届けします。 ・お客さま一人ひとりに、いつも笑顔で心を込めて接します。

CONTENTS

2019年度中間決算ダイジェスト（単体）	1
地域活性化に向けた取組み	2
事業の概況（連結）	5
中間連結財務諸表	6
事業の概況（単体）	12
中間財務諸表	13
損益の状況（単体）	18
預金業務（単体）	20
融資業務（単体）	21
証券業務（単体）	26
有価証券の時価等情報（単体）	28
デリバティブ取引情報	29
経営効率（単体）	30
自己資本の充実の状況	31
役員	43
大株主一覧等	44
開示項目一覧	45

PROFILE

本店所在地	新潟県長岡市大手通一丁目5番地6
創立	1942（昭和17）年3月
総資産	1兆5,971億円
預金	1兆3,953億円
貸出金	1兆517億円
資本金	100億円
従業員数	896人（うち出向者15人）
店舗数	71店舗
	新潟県内 62
	新潟県外 8
	インターネット支店 1
	（2019年9月30日現在）

●本冊子は銀行法第21条に基づいて作成した中間ディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）です。

●本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切捨てのうえ表示しております。